

元大手自動車メーカーエンジン開発者が開発した

# 災害に強く、 環境にやさしい、 自家発電機



**ADVTECH**  
アドテック株式会社

# 自家発電機エネブリッドは、 LPガス、ガソリン両方のエネルギーが使用できる ハイブリッドな発電機



EP6000iWE



EP3200iWE

## 1 なぜ環境にやさしいのか？

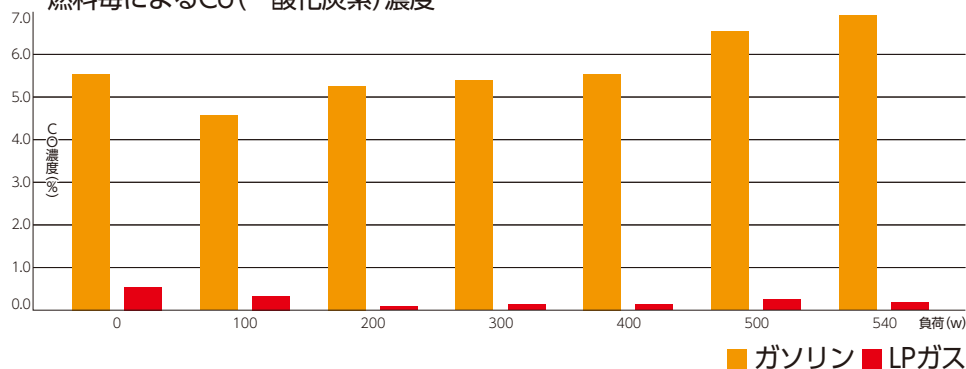
通常ガソリンを使用する発電機からは、発電時に大量の排気ガスとその匂いが排出されますが、LPガスを使用できるエネブリッドの排気量はガソリン使用時とくらべ、

- 一酸化炭素 約2%
- 炭化水素 約38%

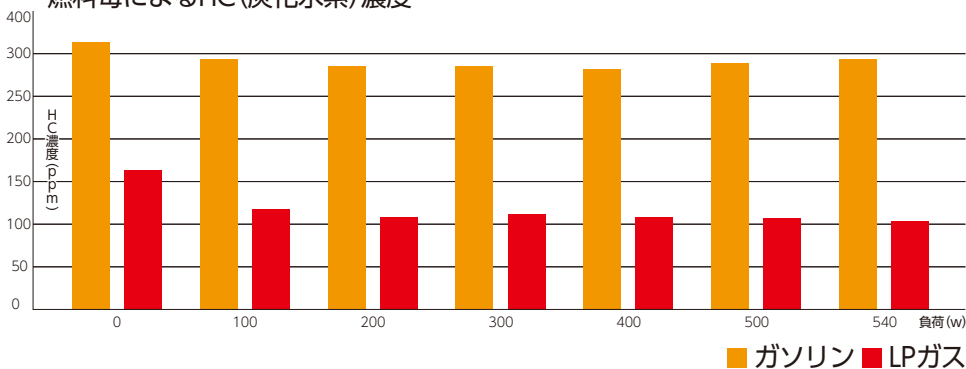
また匂いもなく、災害時でも環境や人体に害を及ぼしにくい設計となっています。



燃料毎によるCo(一酸化炭素)濃度



燃料毎によるHC(炭化水素)濃度



# 2 なぜ災害に強いのか？

災害時の停電は長期に渡る事が多く(長い地域で約1週間)、**最低でも72時間(3日分)の電気**を自分で確保する必要があります。

4人家族3日分の電気量は最低でも60kwhが必要  
**エネブリッドEP6000iWEを使用した際の  
 運転可能時間**(※定格負荷)

- ・ガソリン満タン時 **約4.5時間**
- ・LPガス(50kgボンベ2本) **約42時間**

企業・ご家庭・自治体にあるLPガスボンベが災害時の発電燃料となるため、災害時にガソリンが購入できなくても発電が可能です。

※複数燃料の同時使用はできません。  
 ※24時間以上の運転は、オイル量などの点検を必ず実施してください。

## LPガス容器と運転可能時間

(時間)

運転可能時間	8kg	10kg	20kg	50kg
EP3200iWE	6~15	8~20	15~40	38~96
EP6000iWE	4~9	5~11	9~22	23~56

※運転時間は電気の使用量により変動します

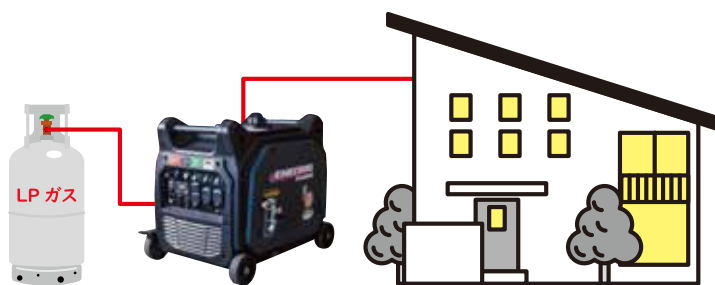


# 3 災害に強い理由

エネブリッドEP6000iWE、EP3200iWEは建物の分電盤に接続できるコンセントを備えているため、建物内分電盤へ直接給電する事ができます。

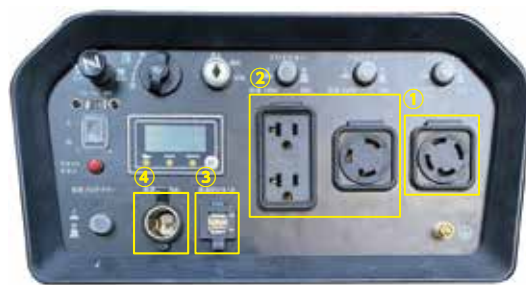
これにより、停電時でもほぼ日常通り既存の電化製品を利用できるようになります。

※建屋(分電盤)との接続工事は電気事業者が行います。



## EP6000iWEパネル詳細

- ①100/200V-30A コンセント:1個※単相三線式
- ②100V-30A コンセント :1個  
100V-15A コンセント :2個
- ③USB充電専用ポート:5V-3.1A(1.0A+2.1A)
- ④シガーソケット:12V-5A



## 既存の電化製品をそのまま使えます

エアコン 500~1200w	液晶TV【32型】 70~100w	蛍光灯 100w	スマホ充電 20w

## BCP対策

蛍光灯 80w (40w×2本)	複合機 1500w以下	固定電話 8w	パソコン 220~300w

# 100V/200Vを同時に 給電できる。 各種電源コネクタに対応。 EP6000iWE



## 停電時でも、既存家電を使用可能。 事務所・店舗などの機能停止を防ぐ

定格出力	出力電圧	排気量	定格負荷時	
5.5kVA	交流100V/200V 直流5/12V	389cm <sup>3</sup>	LPガス:約42時間 ※50kgボンベ2本	ガソリン:約4.5時間

### インバーター搭載

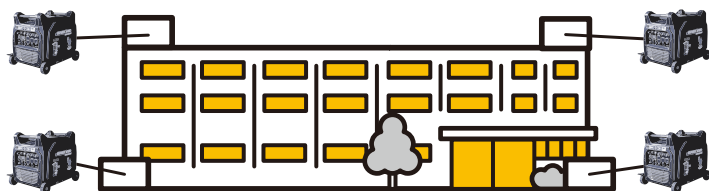
発電した電気は安定した電圧と周波数に整え送電するため、分電盤への直接接続、PC、スマートフォンなど精密機器の使用も安心。

### セルスタート機能搭載

セルスタート機能で女性・高齢者でも簡単始動  
タイヤがあるため、持ち上げず移動が楽に

### 発電機 分散設置の重要性

災害時、大型発電機が損害した場合すべてのエネルギーが使用できなくなりますが、エネブリッドを必要な回路へ1台ずつ接続することでリスク軽減につながります。



EP6000iWEの詳細はこちら



# 家庭の電力を この一台で最低限の電力確保 EP3200iWE



## 37kgのコンパクトボディ 30Aの大容量発電。

定格出力	出力電圧	排気量	定格負荷時
3.15kVA	交流 単相100V 直流5/12V	149.5cm <sup>3</sup>	LPガス:約76時間 ※50kgボンベ2本 ガソリン:約4.1時間

### インバーター搭載

発電した電気は安定した電圧と周波数に整え送電するため、分電盤への直接接続、PC、スマートフォンなど精密機器の使用も安心。

### セルスタート機能搭載

セルスタート機能で女性・高齢者でも簡単始動

### タイヤがあるため、持ち上げず移動が楽に

### LPガス接続箇所からの燃料漏れもありません。

マンション1戸分(4人家族)の電気はこれ1台で補えます。



EP3200iWEの詳細はこちら



# ハイブリッドで「頑丈」な エントリーモデル 工事現場・屋外・イベントで EP35X



## LPガス・ガソリンから発電、 ハイブリッド発電機

定格出力	出力電圧	排気量	定格負荷時
3.20kVA	交流 単相100V 直流5/12V	223cm <sup>3</sup>	LPガス:約84時間 ※50kgボンベ2本 ガソリン:約7.9時間

### インバーター搭載

発電した電気は安定した電圧と周波数に整え送電します。  
工具器具備品、PC、スマートフォンなど精密機器の使用も安心。

### 長時間使用が可能

LPガス(8kg)で最大約15時間使用できるため、  
広い工場・工事現場などで活躍します。



EP35Xの詳細はこちら



# 導入事例

## 1 北海道中川郡F邸

### 太陽光発電とエネブリッド

オフグリッドハウスにご採用頂きました。  
太陽光発電でリチウムリン酸鉄バッテリーに電気を貯めて邸内電気を全て賄います。

太陽光で発電量が間に合わない場合、発電機からバッテリーへ充電します。

(約5kwh)



施工: 有限会社三素様

## 2 静岡県内K町様

### 高齢者の多い地域自治体へ

高齢者の多い地域自治会集会所への導入。

簡単にエンジン始動や電源切り替えができるため、『災害時慌てずに電気が使える』と、EP3200iWEを採用していただきました。分電盤工事も行い、普段は室内で発電機セル用バッテリーを常時充電しています。災害時に孤立しやすい地域であるため、災害対策に対しての考えが明確だと感じました。



施工: 株式会社石川組

# 代表取締役 成川 仁志



## 代表メッセージ

当社は平成27年10月に、最初の一步を踏み出しました。

Advanced Technology 《 先進的な技術 》をスローガンにし、エンジン設計を主軸にした体制で取り組んでいます。

また、私たちを取り巻く自然の猛威、台風、豪雨などでライフラインの確保が課題になっています。そこで、当社はデュアルフューエルアダプターを使用し“2種類の燃料に対応した発電機”を提案しております。

このように、当社では現状の技術や製品に満足せず、常に社会に役立つ新しい価値を創造し続けてまいります。

皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

## 経歴

1983年 法政大学工学部機械工学科卒業

鈴木自動車工業(スズキ)二輪設計部

1994年 千葉東陶 浴室設計担当

1996年 中国、インド、韓国のオートバイメーカーのエンジンを設計コンサルタントを始める

2015年 アドテック(株)創業

## 会社概要

会社名	アドテック 株式会社
所在地	〒435-0016 静岡県浜松市東区和田町459番
代表取締役	成川 仁志
設立日	2015年10月1日
取引銀行	静岡銀行 浜松磐田信用金庫
資本金	100万円
事業内容	機械図面設計 ハイブリッド型発電機製造・販売 温度センサー製造・販売
TEL	053-545-9175
FAX	053-545-9187
E-mail	net_office@advtec-inc.com
ホームページ	http://www.advtec-inc.com/

